

三甲リース、基幹システムの新データベース基盤として 「Oracle Database Appliance」を稼働開始 ～ 5時間かかっていた集計処理を1時間に短縮 ～

日本オラクル株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長 兼 CEO 杉原 博茂、以下 日本オラクル)と株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 大塚 辰男、以下 アシスト)は、オラクルの高可用性データベースとハードウェアを一体化したエンジニアド・システム「Oracle Database Appliance」が、三甲リース株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:後藤 利彦、以下 三甲リース)の新データベース基盤として採用され、2014年1月より稼働開始したことを発表します。

プラスチック物流機器専門メーカーである三甲株式会社(本社:東京都江東区、岐阜県瑞穂市、代表取締役社長:後藤 利彦、以下 三甲)のグループ会社であり、三甲が製造するパレット、コンテナのレンタル会社である三甲リースでは、レンタル業務の中核となるプラスチックパレットおよびコンテナ管理システムのデータベース基盤を「Oracle Database Standard Edition」で構築していました。レンタル資産であるパレットおよびコンテナの紛失を防止するためにRFIDまたはQRコードを使用して個体管理を行っており、個体管理分析の前処理として集計バッチを実施していましたが、突き合わせ処理(トランザクション1日50万件以上、累積2億件)を行う必要があるため、遅延が発生し、メインのバッチ処理に影響が出始めました。加えて、将来的に全商品の個体管理を予定しており、年間トランザクションが3億件になる見込みであることから、今後さらに処理に大きな遅延が発生することが危惧され、早急なレスポンス対策が必須となりました。

三甲リースの情報システム部では、アプリケーション改修は期間とコストが必要で現実解ではないことや、使用していたハードウェアは導入当初個体管理の実施を予定しておらず、ハードウェアの抜本的な更新が必要と判断し、遅延の原因調査と改善のためのレスポンス検証を行ったアシストの提案を受け、新たなデータベース基盤として「Oracle Database Appliance」の採用を決定しました。採用の主なポイントは以下の6点です。

1. ハードウェアの選定からシステム・カットオーバーまでにかかる期間や工数を大幅に削減可能で、ボトルネックとなっていたディスクI/O性能が非常に高い
2. 「Oracle Database Enterprise Edition」のパーティション/パラレル機能の活用により高いレスポンスを維持可能
3. 必要なプロセッサの能力に応じて費用を支払うオラクルのライセンス方式「Capacity On Demand」によりスモールスタートが可能、また、データ量やデータ項目の増大に応じて段階的な投資が可能
4. IAサーバと比較して初期費用が50パーセント、保守費用40パーセント低減し*、導入可能
5. アシストの豊富な「Oracle Database Appliance」構築実績
6. 実機と実データで検証を行い、効果の確認ができたこと

*三甲リース調べ

三甲リースの「Oracle Database Appliance」を採用した新データベース基盤は2014年1月に構築を完了、現在稼働している新システムでは、当時最大5時間かかっていた処理を1時間に短縮することに成功しました。また、Advanced Compression(圧縮)機能を利用し、バックアップ容量と時間の80パーセント圧縮にも成功しています。

来る7月15日に名古屋で開催されるアシストのプライベート・イベント「アシストフォーラム 2014 in 名古屋」にて、三甲が今回の「Oracle Database Appliance」導入事例について紹介します。

◎「アシストフォーラム in 名古屋」での三甲セッションについて

開催日時:7月15日(火) 16:00~16:45 B-4 セッション

講演タイトル:『5時間の集計処理を1時間に オラクル DB アプライアンスの実力』(三甲株式会社)

申し込みおよび詳細 URL:<http://www.ashisuto.co.jp/event/af/>

■「Oracle Database Appliance」について

「Oracle Database Appliance」は、高可用性・高信頼性に定評のある「Oracle Database 11g Enterprise Edition」専用に開発されたエンジニアド・システムです。事前構成済みのハードウェアと、ソフトウェアを組み合わせることで短期構築と運用コストの削減を実現します。データベース導入や管理の手間とコストを大幅に削減する画期的なソリューションです。

■三甲株式会社について

代表取締役社長:後藤 利彦

創立:1951年12月3日

本社:(東京)東京都江東区永代2-11-2

(岐阜)岐阜県瑞穂市本田474-1

売上:単体737億4,911万円(2012年5月期)、グループ1,250億円(2012年5月期)

社員数:3,196名

事業内容:プラスチック物流資材の製造・販売事業、文化事業、レジャー事業

URL:<http://www.sanko-kk.co.jp/>

■三甲リース株式会社について

代表取締役社長:後藤 利彦

創立:1969年6月10日(不動産事業部として)

本社:東京都江東区永代2-11-2

社員数:130名

事業内容:

1.パレットレンタル事業(平成8年6月1日スタート)

2.コンテナレンタル事業(平成11年6月1日スタート)

※リーフオリコン平成13年6月1日

URL:<http://sanko-leasing.co.jp/>

■オラクルについて

オラクルは、クラウド環境と皆様のデータセンターの両方においてハードウェアとソフトウェアが連携して稼働するよう設計します。オラクル(NYSE: ORCL)に関する、より詳細な情報については、www.oracle.com をご覧ください。

■株式会社アシストについて

代表取締役会長:ビル・トッテン／代表取締役社長:大塚 辰男

設立:1972年3月

社員数:850名(2014年4月現在)

本社:東京都千代田区九段北4-2-1

URL:<http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。「パッケージ・インテグレーター」として複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースのそれぞれの分野で支援しています。今年も“「お客様の最高」のために”というスローガンのもと、この3分野にさらに注力し、顧客企業の立場に立った製品選定と独自の組み合わせによる製品／サービスの提供を一層強化し、活動していきます。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

日本オラクル株式会社 広報室 谷地田

TEL:03-6834-4837 FAX:03-6834-6129 E-mail:pr-room_jp@oracle.com

プレスルーム <http://www.oracle.com/jp/corporate/press/>

株式会社アシスト 広報部 担当:田口

TEL:03-5276-5850 FAX:03-5276-5895

E-Mail:press@ashisuto.co.jp

■「Oracle Database Appliance」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト 情報基盤事業部 ビジネス推進部 担当:中村 剛

TEL:03-5276-3653 FAX:03-5276-5869

E-Mail:database@ashisuto.co.jp

詳細 URL:<http://www.ashisuto.co.jp/solution/dodai/stack/oda/>

- Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。本文書は情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。